

Contents

- 2 ガバナーメッセージ
- 3 地区大会のお礼
- 3 委員会報告

- 7 11 月会員数報告
- 8 年間行事予定(11月・12月)
- 8 R財団・米山記念奨学会寄付者一覧・会員異動





国際ロータリー第 2610 地区 2022-23 年度ガバナー事務局 〒921-8012 石川県金沢市本江町1-18 TEL(076)292-2610 FAX(076)292-2613 E-mail governor@rotary2610.gr.jp

ガバナーメッセージ

国際ロータリー第 2610 地区 2022-23 年度ガバナー 黒川 伸→ (富山南 RC)



10月22日23日の地区大会では、地区内外のメンバーの皆様に大変多くのご参加を頂き、誠にありがとうございました。

指導者育成セミナーでの3講演と、橋本聖子氏の 東京オリンピック、レガシーの講演は、メンバーの 皆様にはとても有意義な講演になったと思います。

さて、11月はロータリー財団月間です。ガバナー公式訪問でも各クラブ会長・幹事の皆様には、ロータリー財団への寄付は各クラブの事業費の積み立てと考え、クラブメンバー全員での寄付イコール積み立てをお願いしてきました。円安で、円の価値が下がってはいますが、メンバー1人1人が同額を寄付・積み立てる事による奉仕事業の実施がクラブの一体感を作りより良い奉仕事業になると思います。

それこそ、ロータリーはアイセーブです。20人のクラブも100人のクラブも、アイセーブのメンバー分の集まりが、それぞれで生きてくるはずです。

それを、想像して下さい。

それを、実現させて下さい。

それが出来るのもロータリークラブです。

それが今年のテーマ、イマジン・ロータリーです。

地区補助金はクラブ単位での使用が可能です。少額の事業でもしっかりと地区補助金を使用することにより奉仕事業の実施が可能です。

3年前に寄付・積み立てた金額の、当地区では

35% が各クラブへ帰って来て、同額の支出により、 奉仕事業費としての使用が可能です。今年度は 石川 33 クラブで 31 件の申請が有り、富山 31 ク ラブでは 22 件の申請が有り、実施される予定で す。

保持預金総額約730万円が、素晴らしい奉仕事業に使用される予定です。

但し毎年、地区補助金申請は半期が終わった1月から2月の申請で、次年度クラブ会長エレクトの事業になるので、今のうちから本年度会長と次年度エレクトの連携が必要となります。特に継続事業に関しては、より一層の連携が必要で、疑問点等は地区R財団委員会のアドバイスを十分に受けて、より良い奉仕事業にして頂きたいと思います。また、各グループでの複数共同での奉仕事業も有効で、資金面的にも人員的にも、公共イメージ向上に繋がる奉仕事業をお願いします。

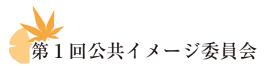
社会奉仕・国際奉仕に関する奉仕に対して、新たに取り組みたいクラブが有れば、進んで地区 R財団委員会や、マイロータリーをご利用ください。各地区の色々な事業の紹介がされており、それぞれのクラブに合った奉仕事業が必ずあるはずです。その奉仕事業の手法についても、しっかりとしたアドバイスができると思いますので、どんどんご利用ください。それも、地区の役割です。

皆様のお陰をもちまして、地区大会無事終える事が出来ました

2022-2023年度地区大会が富山国際会議場を主会場に10月22-23日の二日間にわたって滞りなく開催されました。事前の総登録人数は1,277名、多数の皆様のご参加をいただきありがとうございました。

特に参議院議員橋本聖子先生の記念講演には、多くの方が感銘を受けたことと思います。 なお、詳細は12月のガバナー月信にてご報告いたします。

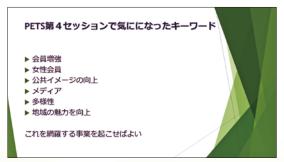
委員会報告



2022年7月9日土曜日に、石川県地場産業振興センター・本館3階第5研修室にて「地区公共イメージ委員会」と「クラブ委員長会議」を開催いたしました。

まず初めに14時より、地区公共イメージ委員会を開催し、現在利用している地区ホームページの問題点や改善点・今後取り入れたい機能やデザインなどをザックリと話し合いました。管理会社の変更を行い委員会を重ね、今以上に現状のニーズに対応した地区ホームページへ移行していく方向で話がまとまりました。

14 時半より「クラブ委員長会議」では、ジェニファー E. ジョーンズ RI 会長の言葉や My Rotary を読んで感じた事。昨年10月に行われた「ロータリー公共イメージ意見交換会」で感じたことや、PETS 第4セッションで上がった改善しないと六つのキーワード(画像1)紹介し、それを網羅する事業の提案をいたしました。また、最後に本年度の公共イメージ委員会の事業内容である「SNSを利用して、各地区の活動や取り組みを発信する事により、クラブの公共イメージを向上させ、会員増強の一端を担



画像 1

公共イメージ委員会委員長 **角谷 健司** (能美 RC)



画像2

う。」の見本として、私が所属する能美ロータリークラブ (画像2) の SNS を紹介いたしまして、ご自身が所属する各クラブの例会風景や内容・卓話の感想などを発信していただくようにお願いを致しました。

私が所属する能美ロータリークラブでは、月替わりで感想を書くメンバーを交代して毎例会をUpしておりますし、黒川ガバナーも毎日のようにご自身の情報をUpしてロータリークラブのPRに務めております。(画像3)。皆さまも是非、自身のクラブをPRして公共イメージ向上に努めて頂けたらと思います。



画像3

第1回地区ロータリー財団委員会開催

2022 年 7 月 29 日に黒川ガバナー、原ガバナーエレクト、 大橋ガバナーノミニーご出席のもと、第 1 回地区ロータリー 財団委員会を開催しました。

委員会では前年度地区補助金の報告、今年度地区補助金の申請状況、地区財団活動資金(DDF)の現状報告、グローバル補助金奨学生募集の件、寄付実績の報告、今年度のスケジュール確認など毎年多くの議題がある中、今年度は特筆すべき報告事項がありましたのでご紹介いたします。

ロータリー財団の補助金事業の一つに災害救援補助 金があります。

この補助金は自然災害などによって被災した地域の救援活動や復興活動を行う際に、当事者であるロータリークラブがその地区を通して財団に申請することができ、ロータリー災害救援基金から拠出されます。今回、ロータリー財団は被災した地域以外でもウクライナ復興のために災

ロータリー財団委員会委員長 青山 和也 (富山みらい RC)

害救援基金から25,000ドルの補助金を申請できると決定しました。この決定を受け、2610地区は日本の他地区と共同で補助金の申請を行い、委員会の中でその報告をさせていただきました。

この補助金は、現在、首都キーウ近郊モシチュンの復 興のために利用されています。詳細は下記のフェイスブックページをご覧ください。

https://www.facebook.com/moshchun.recovery

ロータリー災害救援補助金は日本各地で頻発している 自然災害の復興活動等にも利用できますが、補助金の申 請方法や補助金の原資である災害救援基金が皆さまか らの寄付によって支えられていることなど、2610 地区では 皆さまへの周知がまだまだできておらず、今後卓話等を通 してお伝えしていきたいと思っていますので、何卒よろしく お願い申し上げます。

第 44 回インターアクト年次大会

去る8月22日(月)に第44回インターアクト年次大会が、小松工業高等学校IACがホストとして、小松ロータリークラブのご支援のもと、こまつ芸術劇場うららで盛会に開催されました。コロナ禍の中ではございますが、ご来賓の小松市長宮橋様、黒川ガバナーをはじめ、ロータリアン76名、ローターアクター1名、インターアクター70名、顧問先生19名、総勢166名のご登録をいただき、3年ぶりに対面型で開催できました事を大変嬉しく思っております。

式典におきましては、13名のインターアクターがガバナー賞を受賞されました。また、前年度功労者として、飯田

インターアクト委員会委員長 **才高 人思** (高岡 RC)

高等学校が功労賞を受賞しました。

第二部では、14校のIACから活動報告がありました。 様々な奉仕活動・国際交流活動の情報共有ができました ので、今後の活動に生かしていただき、活動の輪が広が ることを期待しております。

最後になりますが、万全なコロナ対策をしていただきな がら、年次大会の準備・運営に携われたホストの小松工 業高等学校の生徒・先生の皆様、小松ロータリークラブ の皆様に感謝を申し上げます。

第1回クラブインターアクト委員長会議及び第1回地区インターアクト委員会

インターアクト委員会委員長 **才高 人思** (高岡 RC)

9月11日(日)にクラブインターアクト委員長会議及び第 1回地区インターアクト委員会を開催いたしました。黒川ガバナー、原ガバナーエレクトをはじめ、総勢17名の会員 にご出席いただき大変意義ある会議になりました。

クラブインターアクト委員長会議におきましては、地区インターアクト委員会の事業報告並びに、クラブインターアクト委員長から18校のクラブの様々な活動や課題などを発表いただきました。有意義な情報交換ができましたので、今後の活動に生かしていただきたいと思います。

第1回地区インターアクト委員会では、主にオーストラリア海外研修について協議しました。コロナ対策をメインに慎重に話し合い、また、高騰している旅費についても協議し、現時点においては、来年3月にオーストラリア海外研

修を実施すべく準備を進めるという結論になりました。コロナ禍を含め様々な危機管理に対応した準備をしたいと思います。旅費については原油の高騰や円安の影響などで予想を超える予算オーバーになりますので、今後、参加人数の見直しなどについて次回10月の委員会で協議することになりました。

多くの高校生の皆さんは渡航ができなく、オンラインによる海外交流しか経験がありません。海外での実体験は一生忘れない貴重な体験になりますので、コロナに感染して海外に居残るリスクはありますが、チャンスを与えたいと思います。スポンサークラブの皆様には、今後一層のご理解とご支援をいただきますようお願い申し上げます。

2023-2024 年度派遣交換留学生の選考会

国際青少年交換委員会委員長 中田 吉則(金沢東RC)

9月11日に金沢市内の会議室において、2023~2024 年度に海外に派遣する交換留学生の選考会を開催しました。選考会は英語の筆記試験と本人と両親を交えた面接を行いました。7名の留学希望者とその保護者が集まり、冒頭、黒川ガバナーのご挨拶で始まり、学生達は真剣な表情で筆記試験や面接に臨みました。結果は全員合格で来年度は7名の交換留学生の派遣を予定し、委員会としては7名分の留学先の確保に奔走することとなります。

当地区の委員会は、従来10名の学生を海外に派遣 し、同数の学生を受入していました。しかし3年前からの コロナ禍で RI の交換留学プログラムが今年の6月まで停止していた関係上、国や地区によっては未だにプログラムを再開していないロータリーがあることも事実です。当地区ではいち早く再開し今年の8月には6名の交換留学生を派遣し6名の北米の交換留学生を受入ました。来年1月にはオーストラリアからの交換留学生も受け入れる予定です。さらに2回延期していた夏季ベルギー短期交換留学も2023年8月には実施したいと思っています。時期がきましたら、各ロータリークラブへご案内いたします。

第2回職業奉仕小委員会及び第1回職業奉仕クラブ委員長会議

職業奉仕小委員会委員長 石橋 孝史(富山中 RC)

10月8日午前に第2回職業奉仕小委員会を、午後からは第1回地区職業奉仕クラブ委員長会議を、ハイブリット形式で開催させていただきました。

委員会には黒川ガバナー、神野カウンセラー、原ガバナーエレクトをはじめ、地区幹事、担当副幹事と職業奉仕小委員会メンバーで、黒川ガバナーから委員会に向けての「ロータリーの歴史から、脈々と流れる伝統等の認識を高め、今のロータリーへと繋げていきたい」との想いをもとに、目標「入会5年未満の会員がロータリーをより理解していただけるような各クラブにおける職業奉仕の勉強会」としましたので、午後のクラブ委員長会議で皆様にお伝えする勉強会事例について共有いたしました。

午後からのクラブ委員長会議は、リモートで大橋ガバナーノミニーにもご参加いただき、会場に26名、リモート30名の総勢56名で開催いたしました。2022-2023年度は、毎年1月の職業奉仕月間等に活用いただけるような勉強会事例をお伝えすると、3月19日開催された会長エレクト研修セミナーでお約束させていただきましたので事例の案内を行いました。

1つ目は、昨年取り組みましたロータリーの友にリンクされています漫画動画「ポールハリスとロータリー」の継続的な視聴事例です。この動画は、約5分の動画が12本になっております。毎月食事の時間に1本を視聴すると一

年間でワンクールとなり、毎年入会される方にもより身近に ロータリーの創設について親しんでいただけます。

2つ目は、自分が所属しているクラブの創設当時のことを振り返るという取り組みです。創設当時から所属されている会員に話をお聞きすることで、当時を思い出していた

だけるのはもち ろんですが、 会の浅い会自分 が生まれる前で あったりもしま ので、とても新



鮮な感じで話を聞いていただけます。また、創設時を記してある記念誌やウィクーリレポートを会員皆で閲覧することで、新旧の会員が当時の話をするきっかけにしていただけます。

このように会員それぞれが入会歴や活動歴などを互いに語り合う場を設けることで、特に入会動機について語り合うことは、ご自分の所属しているクラブにより愛着を感じるきっかけとなっていただけるものだと思います。会員同士で職業奉仕を語るために、今年度は各クラブの歴史を知ってもらう年にしていただき、次年度に繋げていただきたいと願っています。





会員数報告(9月分)

2022年9	月末日	現在
--------	-----	----

グ			会員数		女性会員] j		<u></u>		
ループ	クラブ名	期初	月末	増減	期初	月末	増減	ループ	クラブ名	期初	Ī
	朝日	22	23	1	2	2	0	石	河 北	17	Γ
富山	黒 部	11	11	0	5	5	0	川第	河北南	25	
第	黒部中央	24	26	2	4	4	0	1	金 沢	122	
1	入 善	5	4	0	0	0	0	グ	金 沢 東	91	
グ	宇奈月	21	24	3	1	1	0	ル	金沢香林坊	108	
ルー	魚 津	21	21	0	1	1	0	 	金沢南	47	L
ープ	魚 津 西	27	28	1	4	4	0	A	6RC	410	
	7 R C	131	138	7	17	17	0	旧石	白 山	31	
	越中八尾	21	21	0	1	1	0	Ш	白山石川	44	L
	上 市	20	20	0	4	4	0	第	金沢百万石	37	
富	立 山	13	15	2	2	1	-1	1 グ	金 沢 北	39	
山山	富 山	100	102	2	2	2	0	 ル	金沢みなと	53	
第	富山シティー	75	75	0	0	0	0		金 沢 西	45	
2 グ	富山南	56	56	0	0	0	0	プ	野々市	42	L
ル	富山みらい	75	75	0	11	11	0	В	7 R C	291	
	富山中	53	52	-1	5	5	0		加賀	74	
ープ	富山西	63	65	2	0	0	0	石	加賀中央	23	
	富山大手町	46	46	0	5	5	0	Ш	加賀白山	24	
	10R C	522	527	5	30	29	-1	第	小 松	50	L
<u>.</u>	射 水	33	33	0	1	1	0	2 グ	小 松 東	31	L
富山山	東となみ	15	16	1	1	1	0	ju	小松シティ	31	L
第	新 湊	37	37	0	2	2	0		能美	50	L
3	新湊中央	8	8	0	2	2	0	プ	山中	20	
グ	高 岡	75	76	1	2	2	0		8 R C	303	L
ルー	高岡万葉	61	63	2	0	0	0	_	羽咋	26	L
プ	砺 波	49	49	0	6	6	0	石 川	中能登まほろば	14	L
	7 R C	278	279	4	14	14	0	第	中島	8	L
	氷 見	39	40	1	3	3	0	3	七 尾	39	L
富山山	氷見中央	14	13	-1	1	1	0	グ	七尾みなと	50	L
第	南 砺	43	44	1	2	2	0	ル	志賀	19	L
4	小 矢 部	36	37	1	4	4	0	_プ	富 来	12	L
グ	小矢部中	44	44	0	0	0	0		7 R C	168	
ルー	高岡北	34	35	1	3	3	0	石	穴 水	12	L
ープ	高岡西	41	43	2	2	2	0	川第	能 都	39	Ĺ
	7 R C	251	256	5	15	15	0	4	珠 洲	17	L
								゚゚゚゙゙゙゙゙゙゙゙゚゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゚	内浦	17	ı

		会員数		女性会員		
RAC名	期初	月末	増減	期初	月末	増減
南砺	1	2	1	0	1	1
砺波	2	2	0	0	0	0
金沢東	9	10	1	3	4	1
金沢	9	9	0	2	2	0
小松	1	1	0	0	0	0
珠洲	2	2	0	1	1	0
6R C	24	26	2	6	8	2

グ							
ループ	クラブ名	期初	月末	増減	期初	月末	増減
石	河 北	17	18	1	0	0	0
川第	河北南	25	29	4	2	2	0
ж 1	金 沢	122	128	6	0	0	0
グ	金 沢 東	91	102	11	8	8	0
ルー	金沢香林坊	108	108	0	0	0	0
プ	金 沢 南	47	48	1	4	3	-1
Α	6RC	410	430	23	14	13	-1
石	白 山	31	30	-1	5	4	1
Ш	白山石川	44	44	0	6	6	0
第	金沢百万石	37	37	0	14	14	0
1 グ	金 沢 北	39	40	1	3	3	0
ル	金沢みなと	53	52	-1	9	9	0
	金 沢 西	45	43	-2	7	7	0
プ	野々市	42	43	1	6	7	1
В	7 R C	291	289	-2	50	50	0
	加賀	74	74	0	5	5	0
石	加賀中央	23	24	1	7	8	1
Ш	加賀白山	24	25	1	3	3	0
第	小 松	50	49	-1	6	6	0
2 グ	小 松 東	31	30	-1	5	4	-1
ル	小松シティ	31	33	2	4	4	0
	能 美	50	50	0	1	1	0
プ	山中	20	19	-1	1	1	0
	8 R C	303	304	1	32	32	0
_	羽咋	26	26	0	0	0	0
石川	中能登まほろば	14	14	0	0	0	0
第	中 島	8	9	1	0	0	0
3	七 尾	39	43	4	0	0	0
グ	七尾みなと	50	52	2	1	2	1
ルー	志 賀	19	19	0	1	1	0
゚゚゚゚゚゚゚゚	富 来	12	14	2	1	1	0
	7 R C	168	177	9	3	4	1
石	穴 水	12	13	1	3	3	0
川第	能 都	39	37	-2	2	2	0
4	珠 洲	17	17	0	0	0	0
グ	内 浦	17	17	0	2	2	0
ルー	輪 島	26	28	2	3	3	0
プ	5 RC	111	112	1	10	10	0
6	4RC合計	2,465	2,512	53	185	184	-1

年間行事予定(11・12月)

2022/11/1

				2022/11/1
期日	曜日	行事予定	場 所	備考
11月		〈ロータリー財団月間〉		
5日	(土)	第2回地区リーダーシップ研修会(RLI)	Zoom	9:30~16:30
6日	(日)	第1回地区国際青少年派遣交換留学生オリエンテーション	リファーレ	アプリケーションの書き方
		グローバル補助金奨学生面談会	ANAクラウンプラザホテル金沢	10:30~
12日	(土)	第2回地区ロータリー財団委員会	同上	11:00~
12 🖂	(1)	ロータリー財団学友会報告会	同上	12:00~
		地区米山奨学生日帰り研修会	富山県内	10:00~
15日	(火)	第2回地区ロータリー情報立法研究委員会	ホテルニューオータニ高岡	18:30∼
		第2回ガバナー会議	神戸ポートピアホテル	14:00~
19日	(土)	GETS	同上	13:30∼
1 1		GNTS	同上	9:00~
19~20日	(土~日)	ローターアクト他地区交流行事、2630地区岐阜・三重と共同で実施	金沢市	
26日	(土)	2023-24年度ガバナー補佐第1回研修会	グランドホテル白山	10:00~13:00
20 д	(エ)	第1回地区財務委員会	ANAクラウンプラザホテル金沢	15:30∼
中旬		国際奉仕委員会 アンケート実施		
12月		〈疾病予防と治療月間〉		
		第4回地区ロータリー米山記念奨学会委員会		15:00~15:50
3 日	(土)	面接官オリエンテーション	富山電気ビル	16:00~16:30
		地区ロータリー米山記念奨学会年末懇親会		17:00~19:30
4日	(日)	第1回会員拡大·增強委員会委員長会議	石川県地場産業振興センター	10:00~12:00
4 🖂	L H /	RIJYEM主催 全国地区国際青少年交換委員長会議	東京 AP日本橋	15:00~15:50
10日	(土)	米山奨学生選考面接試験(石川)	ホテル金沢	9:00~17:00
11日	(目)	米山奨学生選考面接試験(富山)	富山電気ビル	10:00~16:00
17~18日	(土~日)	第2回地区国際青少年派遣交換留学生オリエンテーション(派遣・受入学生合同)1泊	金沢東急ホテル	

^{◆ 2023-2024} 年度のための **地区研修・協議会**は <u>2023 年 4 月 23 日 (日)</u> に松任文化会館で開催されます。 (当初 4 月 16 日に予定していましたが、変更になりました。)

能都

R財団 寄付者

使途指定寄付

金沢 ポリオ 3660 \$ 金沢ロータリークラブ 9月22日

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

高岡	中川	潔	9月21日
高岡	島	尚之	9月21日
高岡	谷道	伸也	9月21日
高岡	塩崎	吉康	9月21日

R米山記念奨学会 寄付

米山功労者 メジャードナー

金沢新家久司 9月 2日25回白山石川福田裕 9月 2日40回

会員異動 入 会

立山	高堂	光久	9月15日
高岡万葉	石丸	知弘	9月 2日
高岡万葉	樋口	和久	9月30日
高岡万葉	大木	通	9月30日
氷見	成瀬	史博	9月 1日
高岡西	李	達喜	9月 7日
高岡西	坂久伊	呆路一	9月 7日
河北南	富田	洋嗣	9月 1日
河北南	中村	直樹	9月 5日
金沢東	八木	光世	9月 5日
白山	西野	哲広	9月 6日
南砺RAC	嶋田	萌花	9月12日
	退	会	

ご冥福をお祈りいたします



和田 武美 会員 富山中RC 2022.9.27(享年86歳) 和田株式会社 取締役 ロータリー歴35年 第27代会長



中野 利美 会員 能都RC 2022.9.22(享年71歳) 医療法人社団 持木会 柳田温泉病院長 ロータリー歴 27年

中谷 竹本

9月30日